

■ 訪問リハビリテーションからのお知らせ

これまで毎週土曜日のみのサービスでしたが、6月から木曜日もサービスを開始しています。ご自宅に理学療法士や作業療法士が訪問し、生活場面に則したプログラムを実施します。寝返りや起き上がりが困難な方、ちょっとした段差を上げる事も難しくなっている方など何かお困りの事がありましたらどんな事でもご相談下さい。各種お問い合わせは相談課が承ります。

いづみケアセンター相談課 TEL: 0493-56-6123

■ 夏祭り開催のお知らせ

今年もいづみケアセンター恒例の夏祭りを開催致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：7月22日(土)
場所：2階全域及び中庭
内容：「盆踊り」13:00～13:45
「模擬店」13:50～16:00

模擬店や設営のお手伝いをして頂けるボランティアを募集中!

■ 7月の定例催し物

- 音楽会【宮岡 久美子様】
7月12日(水) 10時40分～ 3階
- 朗読【関根 洋子様】【高橋 政子様】
【小川 かづ江様】【木村 房子様】
7月6日(木) 15時30分～ 2階
7月13日(木) 15時30分～ 2階
7月18日(火) 15時30分～ 2階
7月20日(木) 13時30分～ 2階
7月20日(木) 15時30分～ 3階

■ スタッフブログ

広報誌だけではお伝えする事が出来ない施設の取り組み等載せています。是非一度下記URLにてご覧頂きたいと思っております。

(スマートフォンからも閲覧できます)

<http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

■ ボランティア募集

当施設では各種ボランティアを募集しております。ジャンルは問いません。但し充足しているジャンルや施設の方針にそぐわない内容の場合等、必ずしもお受け出来ない事がございます。まずは下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

TEL: 0493-56-6123
担当者：鈴木 恵美子

■ 7月の趣味の教室

- 書道教室【大倉 佳子先生】
7月3日(月) 2階 13時30分～
7月10日(月) 2階 13時30分～
- 折紙教室【田中 三枝子先生】
7月5日(水) 2階 13時30分～
- 詩吟教室【佐藤 譲先生】
7月19日(水) 2階 13時30分～

■ 7月の行事予定

- 7月6日(木)
「嵐山オカリーナ」の皆様による
オカリーナとフルートの演奏会
2階 機能訓練室 13時30分～

■ 編集後記

いよいよ夏本番を迎えます。夏バテしない様に、栄養をしっかりと摂り、疲れた時には身体をちゃんと休めて、暑い夏を乗り切りましょう!

編集責任者 金子 弘幸



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



「その人らしい人生」



相談課 課長
島田 ゆかり

2017年もあっという間に半年が過ぎました。今いづみケアセンターの裏庭では青や紫の紫陽花が鮮やかな美しさで私たちを癒してくれています。日本には春夏秋冬の四季がありますが、それぞれの季節の美しい花や風景に触れると身も心も生き生きしてきますね。これから新しい季節が始まるというこの気持ちを、一年に四回も味わうことができる私たち日本人は恵まれているのかもしれない。風情や趣を感じる心のゆとりを持ち、美しいものを見て美しいと思える感性を磨いていきたいなと思います。

先日在宅ホスピス医の内藤いづみ先生の講演を聴く機会がありお会いしてまいりました。テーマは「いのちの主人公はあなたです」—悔いのない看取りをめざして—
病院は治療をするところではあるけれど、患者様ご自身の主体性が奪われてしまいます。人間は自分の頭で考え選択することができ、結果を受け入れることができる生き物です。治療の手を尽くしたあとは自分の暮らしの香りがする場所で、信頼できる人たちに囲まれて過ごすことが望ましい。それは在宅に限らずその人の暮らしに近い所であれば施設でもどこでも同じだと仰っておられました。内藤先生のお考えに私はとても共感することができました。

その人らしい生活が送れるよういづみケアセンターでは介護だけでなく様々な職種がケアに関わらせて頂いております。人としての尊厳が保たれることが大切で、日々の小さな幸せを積み重ね、暖かさでほっこりする空気が包み込み、時にユーモアのある会話に笑い声が聞こえる空間を大事にしています。ここでの暮らしの主人公は利用者様なのです。

人はいつか旅立つ時が来るのですから最期は穏やかに寂しくなく柔らかく旅立つお手伝いをさせて頂きたいと思っています。内藤いづみ先生は受け持つ患者様は少ない人数に絞り家族を含め濃く関わられる体制を整え、最期の死亡診断書を書くときには気持ちを込めて卒業証書のつもりでお書きになるそうです。素敵なお考えだと思いませんか。

信頼できる人たちに支えられた最期は、人生をやり遂げたご本人の今までを労う時間になります。花や木や山など自然と共存して人は生かされていることを知り、生きる事の本来の意味を忘れないでいることで、不必要な延命などは取り除かれ自然な流れの中で人生を全うできるような気がします。

私も相談員、ケアマネージャーとしてご本人ご家族の不安が少しでも軽減されるよう、近い存在でいたいと思っております。日々学ばせていただく事ばかりですが、謙虚な姿勢を忘れず精一杯させて頂きたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

施設の行事

■「アンサンブル・マミーズ」の皆様による演奏会



ひとたび、アンサンブル・マミーズの皆様がヴァイオリンとフルートの演奏が始まると、多くの利用者様がうっとり。♪高原列車は行く、水戸黄門のテーマソング等、馴染みのある演奏が始まると、手拍子に合わせて口ずさんでおられました。

■番匠一座夢ちんどん



利用者様に大人気で今回はどんな衣装をまとい演奏に来てくれるのかと楽しみにしていました。3階回廊では、利用者様も各々が打楽器を手にして、皆が演奏に参加して、「リンゴの唄」や「青い山脈」等昔懐かしい曲で盛り上がりました。

通所課 中庭で育てたじゃがいも掘り



3月に種をまき、日に日に大きく伸びたじゃがいもの葉に利用者様は「今年はいいぞ〜！」と期待を込めて、じゃがいも掘りを行いました。じゃがいも掘りをされた利用者様は最高の笑顔で「やっぱり楽しいな！」ととても素敵なお顔をされていました。丹精込めて皆様で作ったいづみ特製の無農薬野菜です。そのじゃがいもを使った料理レクも予定しています。

■餃子作り



3階1番館では利用者様と餃子作りを行いました。利用者様に野菜を切って頂き、ひき肉・キャベツ・ニラの餃子と、ツナ・チーズ・大葉を使った2種類の餃子を作りました。意外にも餃子作りをするのは初めての方が多く、「自分達で作るとやっぱり美味しいね」と大変喜ばれていました。

■梅ジュース作り



毎年恒例となっている梅ジュース作り。まずは沢山の梅を洗い、梅のへたを取って愛情を込めて瓶に詰め、最後に氷砂糖を入れます。後は数カ月待つて完成ですが、日々変化する梅ジュースを見るのが日課になっている方もいます。出来上がるのが待ち遠しいですね。

当施設職員が世界陸上選手権で優勝！！



5月15日にタイのバンコクで開催された2017INAS世界陸上選手権の10,000mでフードサービス部職員金子遼さんが見事優勝しました。また5,000mに於いても4位入賞と素晴らしい結果を残しました。金子遼さんおめでとうございます。更なる活躍を期待しています。

頑張れ！金子遼選手！！

フードサービス部
金子遼さん

種目	タイム	順位
10,000m	34:10:44	1位
5,000m	15:58:76	4位



6月5日(月)、コーチと共に滑川町長を表敬訪問し、世界陸上選手権の報告を行いました。

家族交流会



6月18日(日)に家族交流会を開催しました。今年は23家族合計40名と沢山のご参加を頂きました。利用者様の日々のご様子を映像にしてご覧頂き、日頃のご面会時とは違う表情に思わず歓声が上がリ、楽しいひと時となりました。またお互いの家族の話聞いて共感し合ったり、ご家族同士の交流も深めて頂くことが出来ました。

介護サロン

6月24日(土)に第3回介護サロンを開催し、9名のご参加を頂きました。第1部は「ずっと今の食事をおいしく食べるために」と題して埼玉県歯科衛生士会北部支部の針ヶ谷氏に講演をして頂きました。むせこみを防ぐ飲み込みの姿勢や唾液を出しやすくする舌の体操等を説明して頂きました。第2部では福祉用具業者の協力を頂き、車椅子の操作説明と体験を行いました。坂道でも介助が楽な車椅子の紹介もあり、実際に操作や押して介助する体験をしました。



第1部の様子



第2部の様子

優秀賞受賞！！



平成29年2月9日(木)に「第22回埼玉県介護老人保健施設大会」が開催され、レクリエーションワーカーの鈴木恵美子さんの発表した演題が、見事優秀賞を受賞しました。左の写真は表彰式での埼玉県介護老人保健施設協会の小川郁男会長とのツーショットです。鈴木さん、おめでとうございます。

■演題名

当施設におけるレクリエーション支援活動の実際
～レクリエーション・ワーカーの役割とは～